



ふくもっちゃんが解説する

図書施設利用時の基本ステップ



本を借りるときは

初めての方は 本人確認書類を持参
(運転免許証、健康保険証など)

館内にある「図書貸出券交付申込書」に記入し、一緒にカウンターにお持ちください。図書貸出券をお作りします。

1人10冊まで

貸出冊数には上限があります。移動図書館は1人5冊までです。

2回目以降の方は 図書貸出券を持参

借りたい本と一緒にカウンターにお持ちください。

借りた日から2週間

貸出期間があります。移動図書館は次の巡回日までです。



本を返すときは

市内ならどこにでも返却可能

借りた場所に関わらず、市立図書館、西口ライブラリー、子どもライブラリー、学習センター図書室に返却できます。

休館、閉館の時はブックポストへ

施設入口などにあるブックポストへご返却ください。



貸出期間を延長したいときは

2週間の延長が可能

返却期日内に1回のみ、延長することができます。次に予約が入っているものはできません。

来館または電話(市立図書館)でお問い合わせください。

インターネットからも手続き可能

インターネットサービスをご利用の方は、パソコン・スマートフォンや館内にある利用者端末などから手続きできます。



借りたい本が見つからないときは

貸出予約が可能

探している本が貸出中の時は、予約することができます。来館、インターネットサービスまたは電話(市立図書館)で予約できます。

リクエストが可能

探している本が図書館に無い時は、リクエストすることができます。

来館してお申し込みください。なお、ご希望に沿えない場合もあります。



お困りごととはご相談ください

レファレンスサービス

「探している本が見つからない」「このテーマについて調べているが、どんな本に載っている？」などの調べものに関するお手伝いをします。

お気軽にご相談ください。



インターネットサービスも便利です

サービス内容

ご自身のパソコン、スマートフォン、館内の利用者端末を使ってさまざまなサービスが利用できます。

- ・借りている本の確認、貸出延長
- ・本の予約
- ・予約している本の確認

※詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。



特集

図書館に行こう!!

▲子どもライブラリー(こむこむ)



図書館では、本だけでなく、雑誌や新聞、CDなどさまざまな資料を収集・整理・保存しており、誰でも自由に見ることがができます。

市の図書施設は各地区の学習センター図書室を含めると19施設あり、お近くに図書施設が無い方などのためにバス型の移動図書館も運行しています。施設で所蔵する資料の数は市全体で約93万点にもなり、絵本や読み物、小説、ビジネス書などさまざまなジャンルの資料を年間約25万人の方にご利用いただいています。

本号では、図書施設の基本的な利用方法をおさらいすると共に、本に親しみを持っていたるために、行っている取り組みをご紹介します。皆さんも図書館を利用してみませんか？

■問／市立図書館

☎531-6551



図書館は子育てを応援します

絵本で楽しく子育てしませんか？

市では、子育て支援と子どもの読書活動推進のため、新たな取り組みを始めました。

子どもの読書は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、思考力や表現力を高め、創造力を豊かにする上でとても大切なものです。

子どもの健やかな成長、家族との触れ合いの時間に絵本をお役立てください。



ブックスタート

2歳までのお子さんを対象に初めての絵本にぴったりな1冊をプレゼントします。

詳しくは市ホームページをご覧ください。



New

ブックスタート、ブックステップお渡し会

ブックスタートパック、ブックステップパックをお渡しするほか、家庭での読み聞かせアドバイスや絵本の読み聞かせなどを行います。

日時／毎月第2日曜日、第2木曜日
午前11時～ ブックスタートお渡し会
午前11時30分～ ブックステップお渡し会

場所／市立図書館

定員／6組(先着順)

申し込み／市立図書館へ電話または来館で

ブックステップ

3歳になったお子さんを対象にペーパーバック絵本を1冊プレゼントします。

詳しくは3歳児健康診査で配布される「福島市ブックステップのご案内」をご覧ください、市ホームページをご覧ください。



New

赤ちゃんタイム

乳幼児連れの保護者が、周囲に気兼ねなく図書館を利用できる「赤ちゃんタイム」を実施します。

日時／毎月第3木曜日
午前9時30分～正午

場所／市立図書館



New



本と一緒に豊かな時間を過ごそう 始まっています！ふくよみの日

市では読書や本への関心を高めていただくために、令和3年4月より、毎月24日をふくしま読書の日(通称「ふくよみの日」)としました。

本を読むだけではなく、誰かと本について話したり、おはなし会に参加したり、本との付き合い方はさまざまです。本が好きな人はもちろん、そうでない人も、24日は本と一緒に豊かな時間を過ごしましょう。

市立図書館や学習センター図書室などでは、ふくよみの日に併せて、さまざまな本に親しむイベントを行っています。これまでも、こんな楽しいイベントが開催されました。



この本だーれだ？めかくし本
(吾妻学習センター)



本を借りようキャンペーン
(市立図書館・子どもライブラリー)



この本よんで！ふくよみ隊
(市立図書館)

有名な絵本がかくれんぼ。ヒントは少しだけ見える絵と、初めの言葉だけです。
何の本か分かるかな？

本を借りたお子さんにもれなくプレゼント！
プレゼントの中身は本を借りてからのお楽しみ。
これまでに「しおり」「折り紙」などをプレゼントしました。

ボランティアのふくよみ隊が、お子さんの好きな本をその場で読み聞かせ。
読みたい本が分からないお子さんには、本を選ぶお手伝いもしてくれました！



●本に親しむイベントを企画しています！
これからも本に親しんでいたイベントを企画していきます。最新のイベント情報などは各施設にお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

●Fポコふくよみタイム
毎月第4金曜日午後4時15分からの5分間にFポコで市立図書館のイベント情報やおすすめの本を紹介しています。

●学習センター図書室の開館時間延長
2月24日・3月24日は午後7時まで蓬萊・清水・もちずり・北信・飯坂・松川・吾妻(本館)の各学習センター図書室の開館時間を延長します。

●2月24日は「貸出2倍キャンペーン」
2月のふくよみの日は通常10冊までの貸出冊数の上限が20冊になります。

他にもイベントがたくさん